

令和5年度 人権に関する県民意識調査 報告書

概要版



大分県人権啓発イメージキャラクター
「こころちゃん」

2024(令和6)年

大分県生活環境部
人権尊重・部落差別解消推進課

目次

1. 調査の概要	1
2. 回答者の属性	2
3. 人権全般－人権は尊重されていると思うか－	3
3. 人権全般－人権への関心－	4
3. 人権全般－相談できる場所を知っているか－	5
3. 人権全般－関心のある人権課題－	6
3. 人権全般－効果的な方法－	7
4. 女性の人権問題	8
5. 高齢者の人権問題	9
6. 子どもの人権問題	10
7. 障がい者の人権問題	11
8. 部落差別問題（同和問題）	12
9. 性的少数者の人権問題	14
10－1. 外国人の人権問題	15
10－2. エイズ患者・HIV感染者の人権問題	16
10－3. 新型コロナウイルス等の感染症に伴う人権問題	17
10－4. ハンセン病患者やその家族に関する人権問題	18
10－5. 犯罪被害者やその家族に関する人権問題	19
10－6. インターネットに関する人権問題	20

1. 調査の概要

●調査の目的・趣旨

大分県民の人権に関する意識の現在の全体状況を把握し、過去の本調査や国の調査結果と比較することにより、その変化と傾向を明らかにし、これまでの人権関係教育・啓発等の効果を検証するとともに、調査結果に基づいて実情を踏まえた施策を実施する。

また、この機会を利用して、県民に対する人権尊重意識の啓発や知識の提供を図る。

●調査対象および規模

18歳以上の県内在住者から無作為に抽出した5,000名
(県内有権者の0.5%)

●調査期間

令和5年8月10日～8月31日

●調査方法

調査票を郵送し、無記名による返送もしくはオンライン回答

●調査項目

人権全般や各人権課題に関する設問（全47問）

●回答状況

回答率30.78% 有効回答数1,539（紙1,242 + 電子297）
H30：回答率39.9% 有効回答数1,996

●報告書の見方

今回調査との比較にあたっては、以下の調査を用いています。

前回：平成30年6月「人権に関する県民意識調査」（大分県）

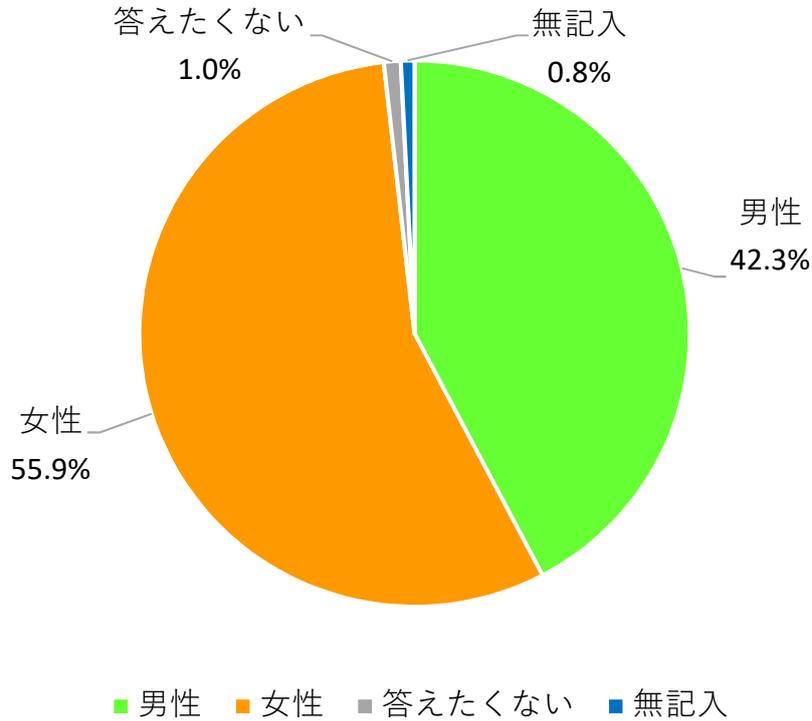
全国：令和4年8月「人権擁護に関する世論調査」（内閣府）

※全国調査および前回調査に設問や選択肢がない場合は、グラフがありません。

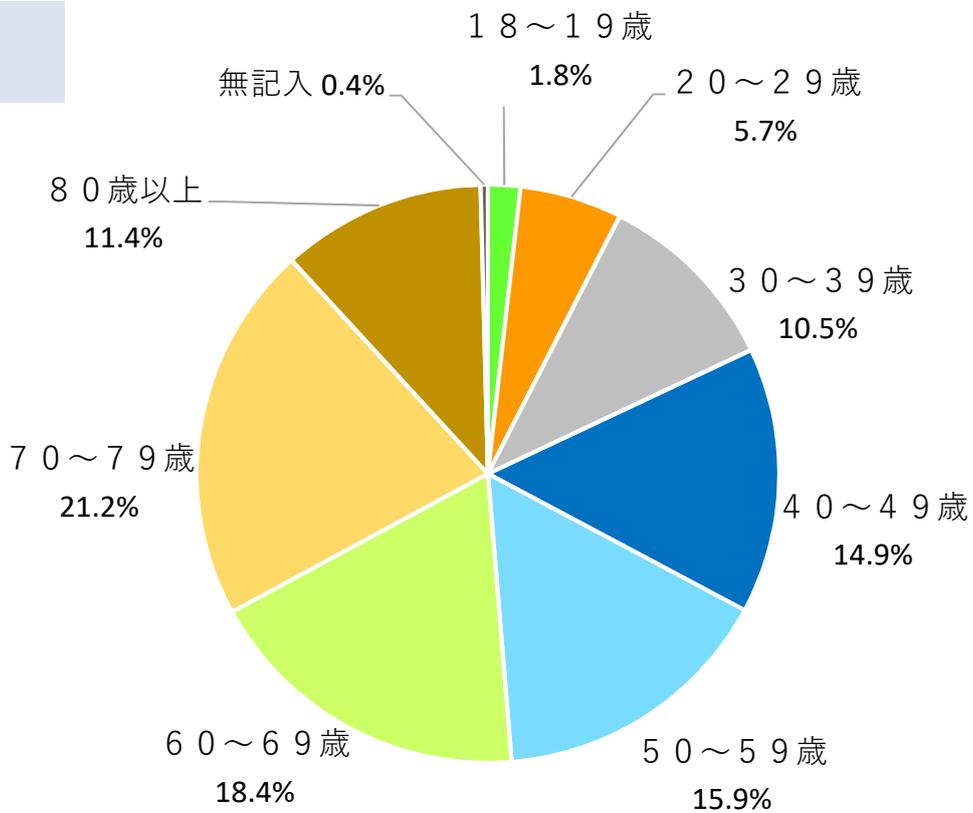
※全国調査には「わからない」の選択肢がないため、全国調査と比較をする設問については、今回調査および前回調査の「特に問題はない」と「わからない」を合算して表示しています。

2. 回答者の属性

性別



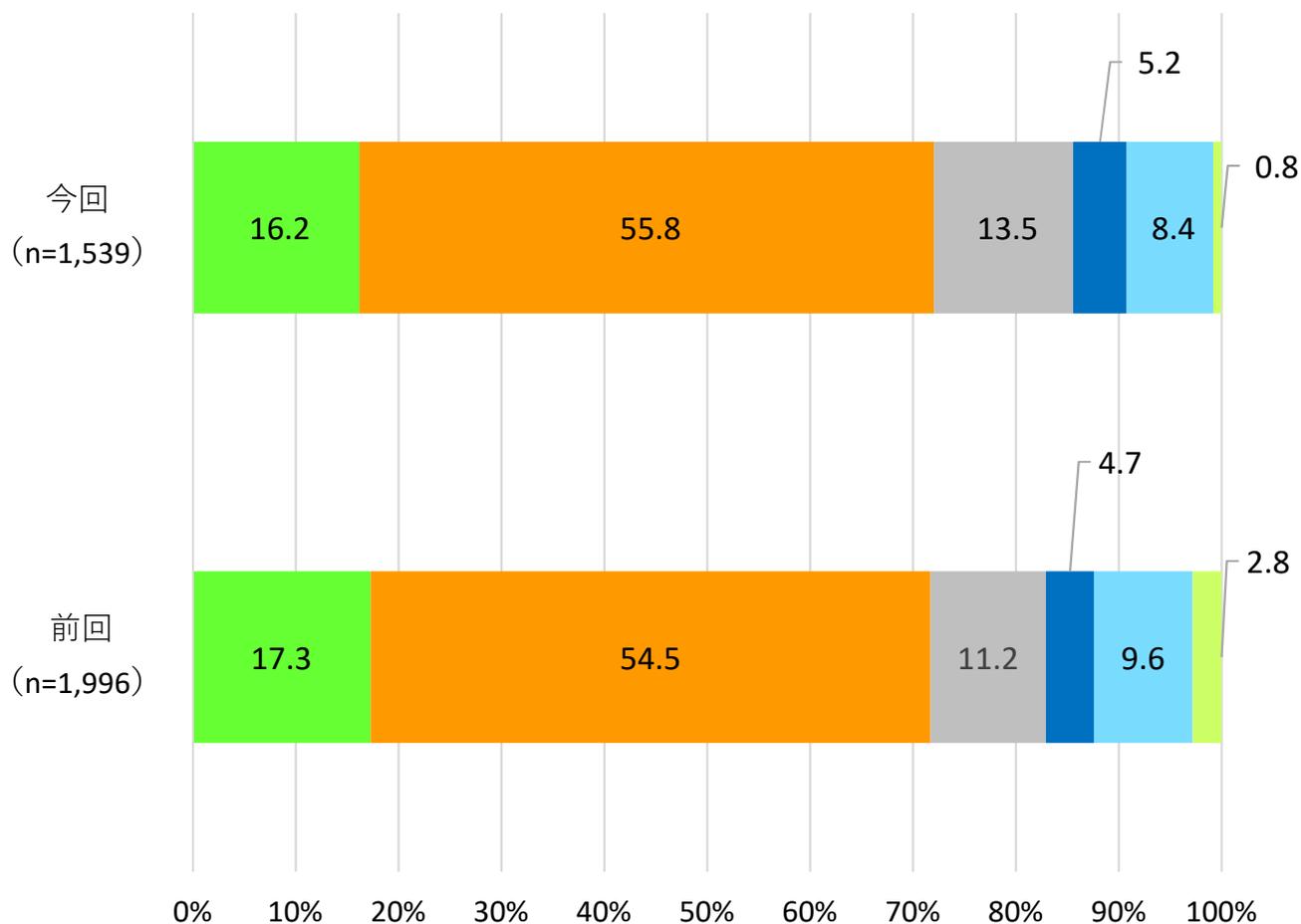
年齢



3. 人権全般 –人権は尊重されていると思うか–

問1-1

今の日本で、人権は尊重されていると思いますか



- 尊重されていると思う
- どちらかといえば尊重されていると思う
- どちらかといえば尊重されていないと思う
- 尊重されていないと思う
- わからない
- 無記入

● 「尊重されていると思う」が約7割

(「尊重されていると思う」 + 「どちらかといえば尊重されていると思う」)

「尊重されていないと思う」が約2割

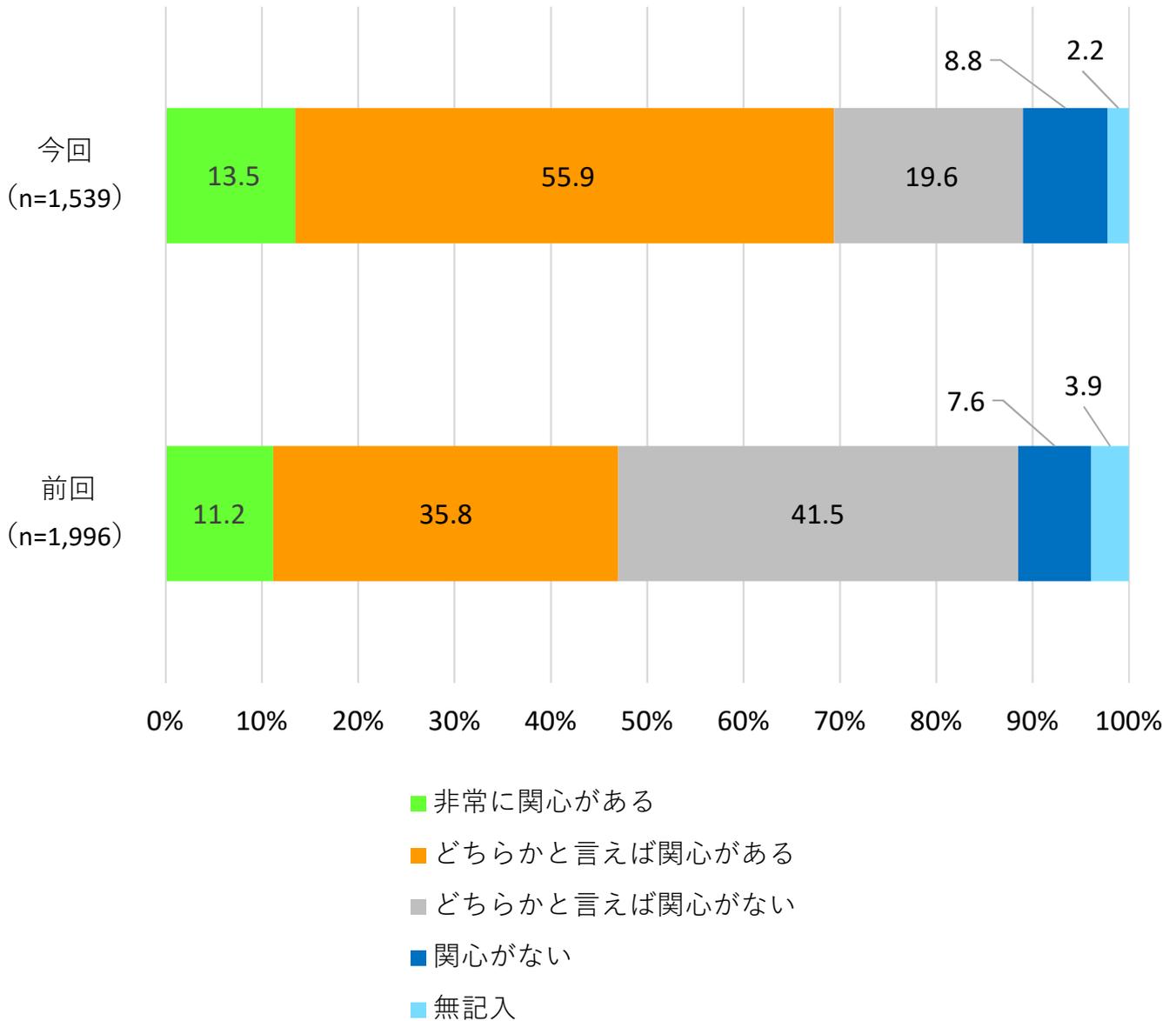
(「尊重されていないと思う」 + 「どちらかといえば尊重されていないと思う」)

「わからない」が約1割

3. 人権全般 一人権への関心

問1-6

人権に関心がありますか

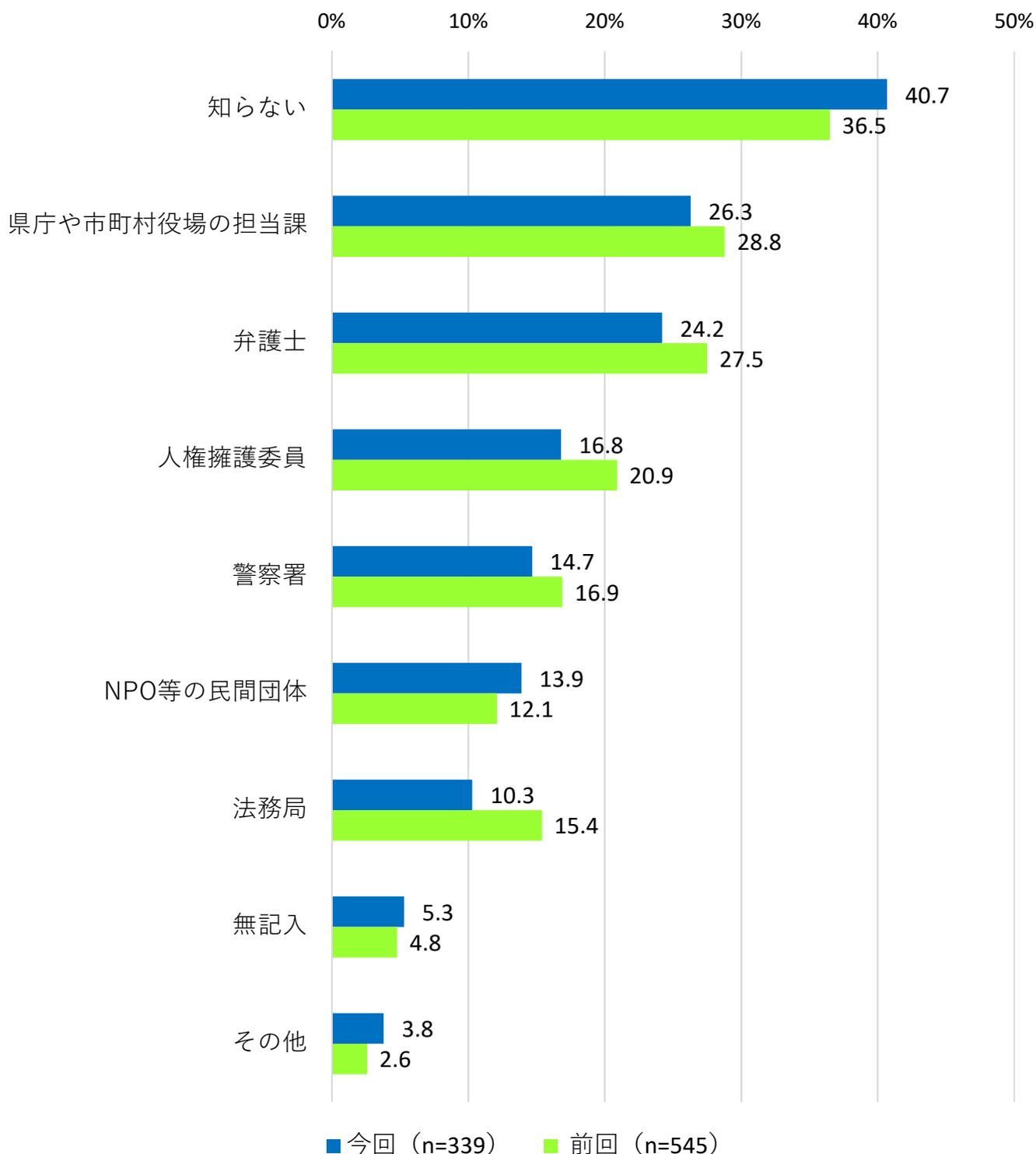


- 「関心がある」が約7割
(「非常に興味がある」 + 「どちらかといえば興味がある」)
「関心がない」が約3割
(「興味がない」 + 「どちらかといえば興味がない」)
- 前回調査と比較して、「どちらかといえは関心がある」の割合が増加

3. 人権全般 –相談できる場所を知っているか–

問1-4

差別や人権侵害を受けた場合に相談できる機関(場所)があることを知っていますか (※問1-2 これまでに差別や人権侵害を受けたことが「ある」と答えた方に)

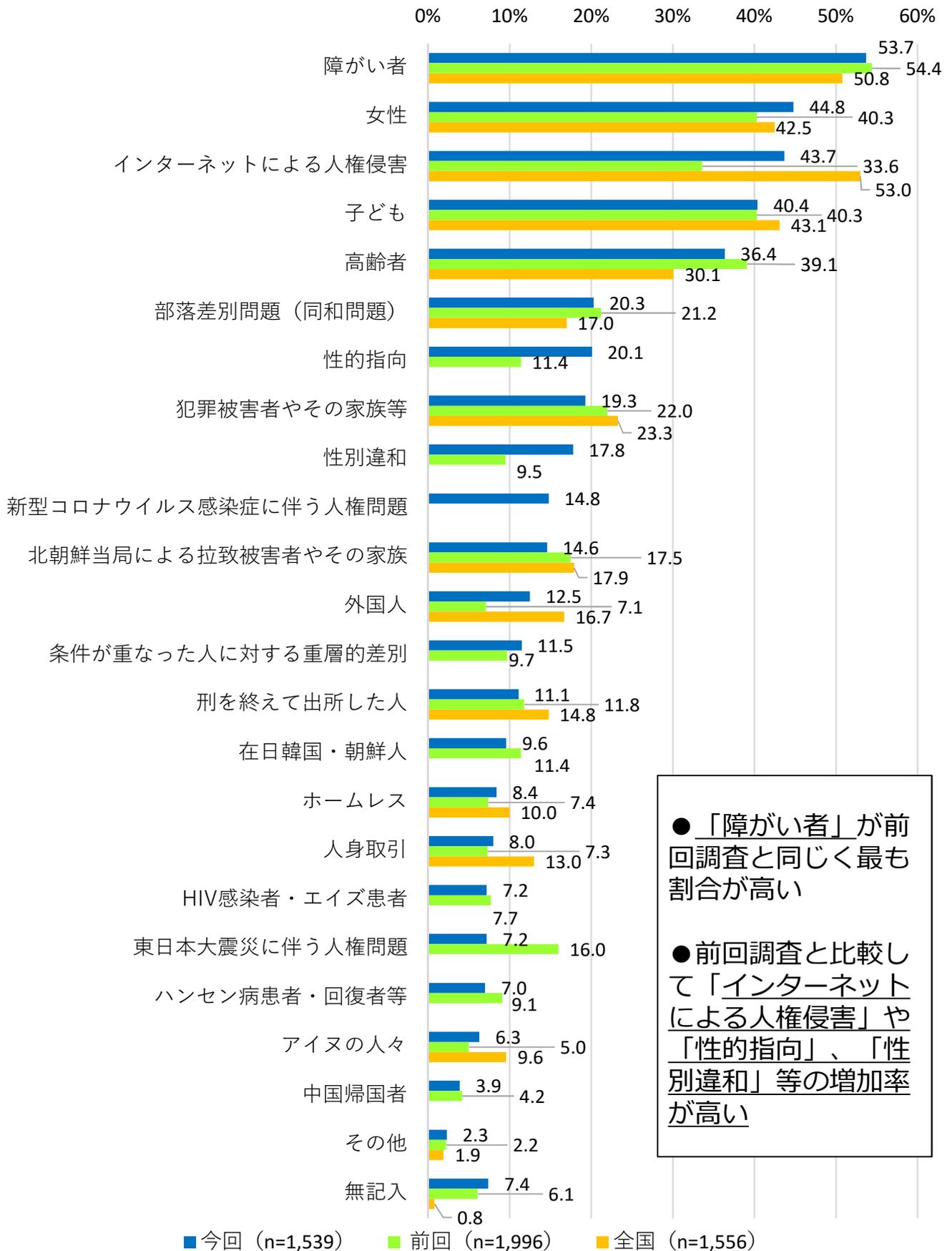


●差別や人権侵害を受けた場合に、相談する場所を「知らない」が、約4割

3. 人権全般 – 関心のある人権課題 –

問1-7

日本における人権課題で、関心があるのはどの課題ですか (※複数回答可)



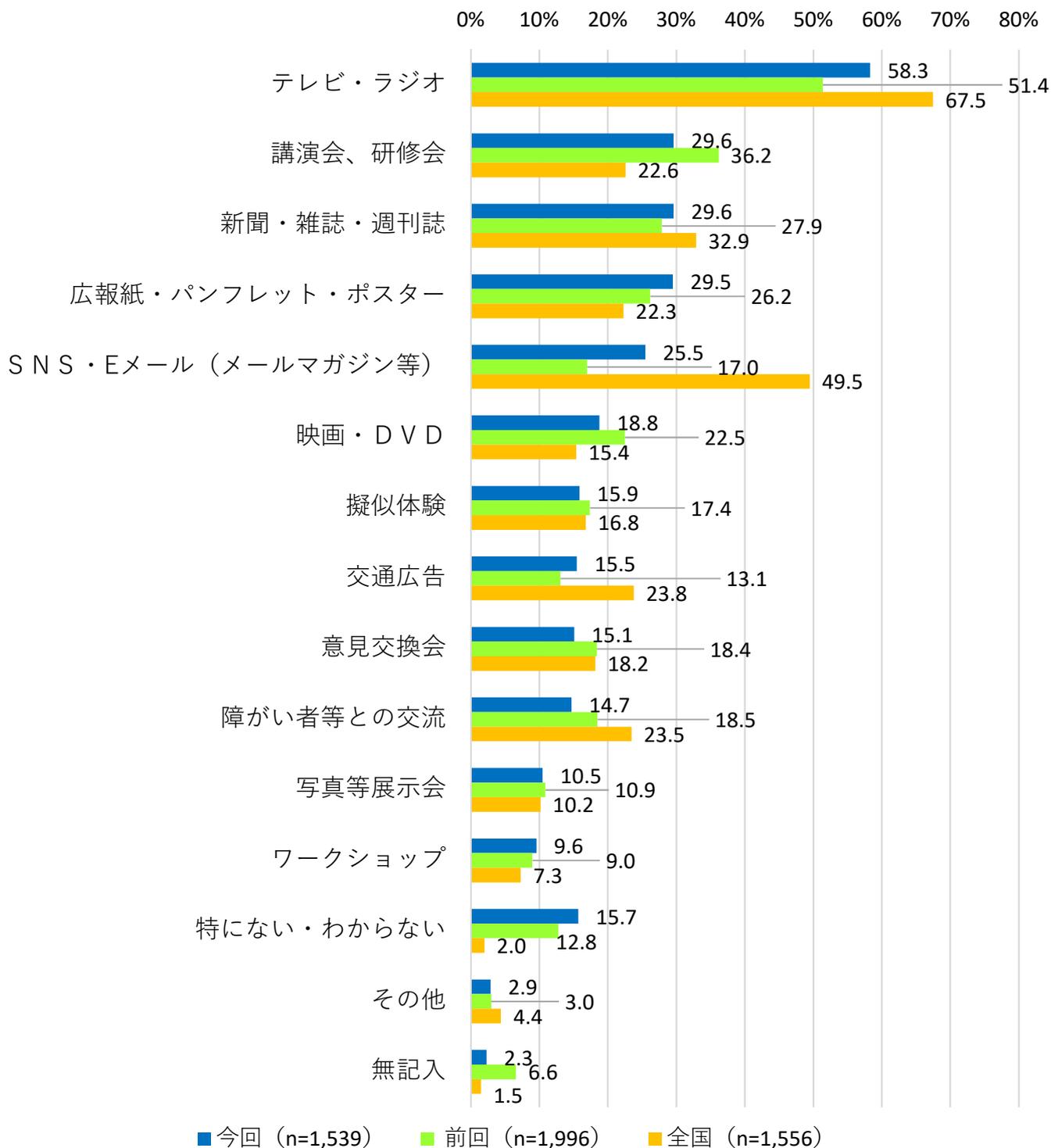
● 「障がい者」が前回調査と同じく最も割合が高い

● 前回調査と比較して「インターネットによる人権侵害」や「性的指向」、「性別違和」等の増加率が高い

3. 人権全般 —効果的な方法—

問1-12

あなたは、人権の大切さを多くの人に知ってもらうには、どんな方法が効果的だと思いますか(または、あなたならどれが良いですか) (※複数回答可)

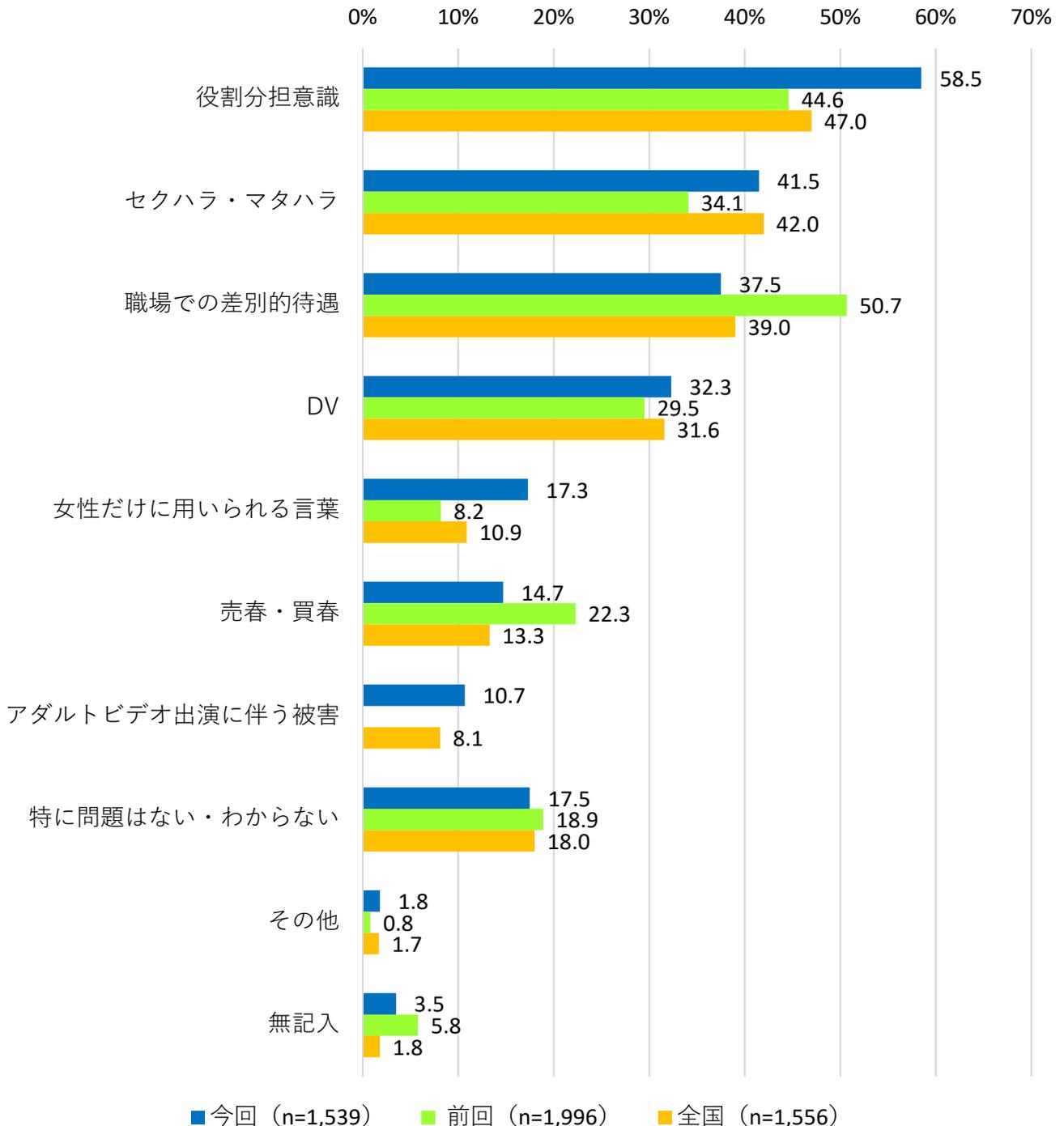


- 「テレビ・ラジオ」が前回調査と同じく最も割合が高い
- 「SNS・Eメール (メールマガジン等)」は全国調査より低いものの、前回調査からの増加率が高い

4. 女性の人権問題

問2-2

あなたは、女性に関することで、現在、どのような人権問題があると思いますか
(※複数回答可)

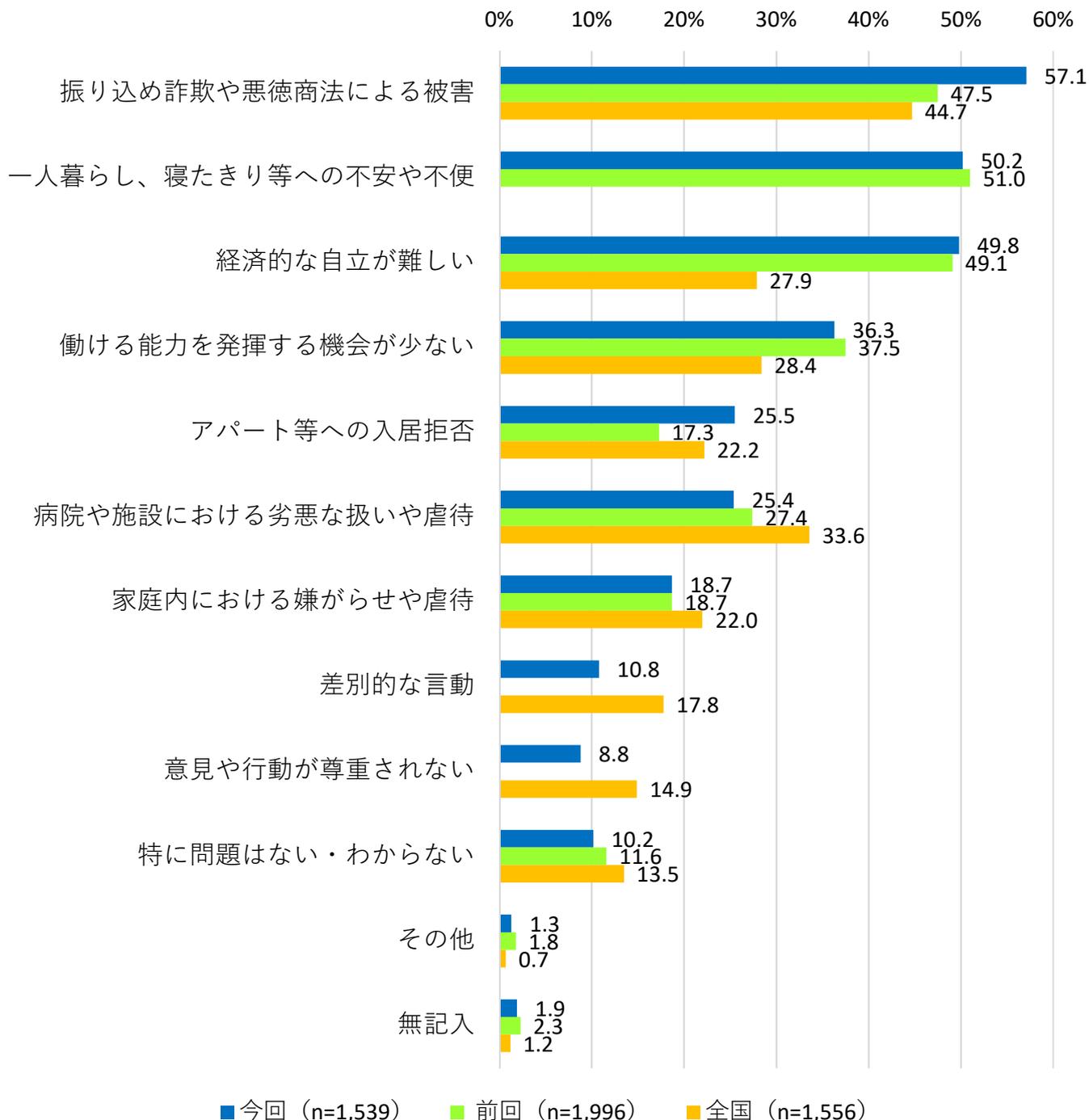


- 前回調査と比較して「職場での差別的待遇（女性が管理職になりにくい等）」などが減少、「役割分担意識（家事は女性など男女の固定的な役割意識）」などが増加

5. 高齢者の人権問題

問3-2

高齢者に関することで、現在、どのような人権問題があると思いますか
(※複数回答可)

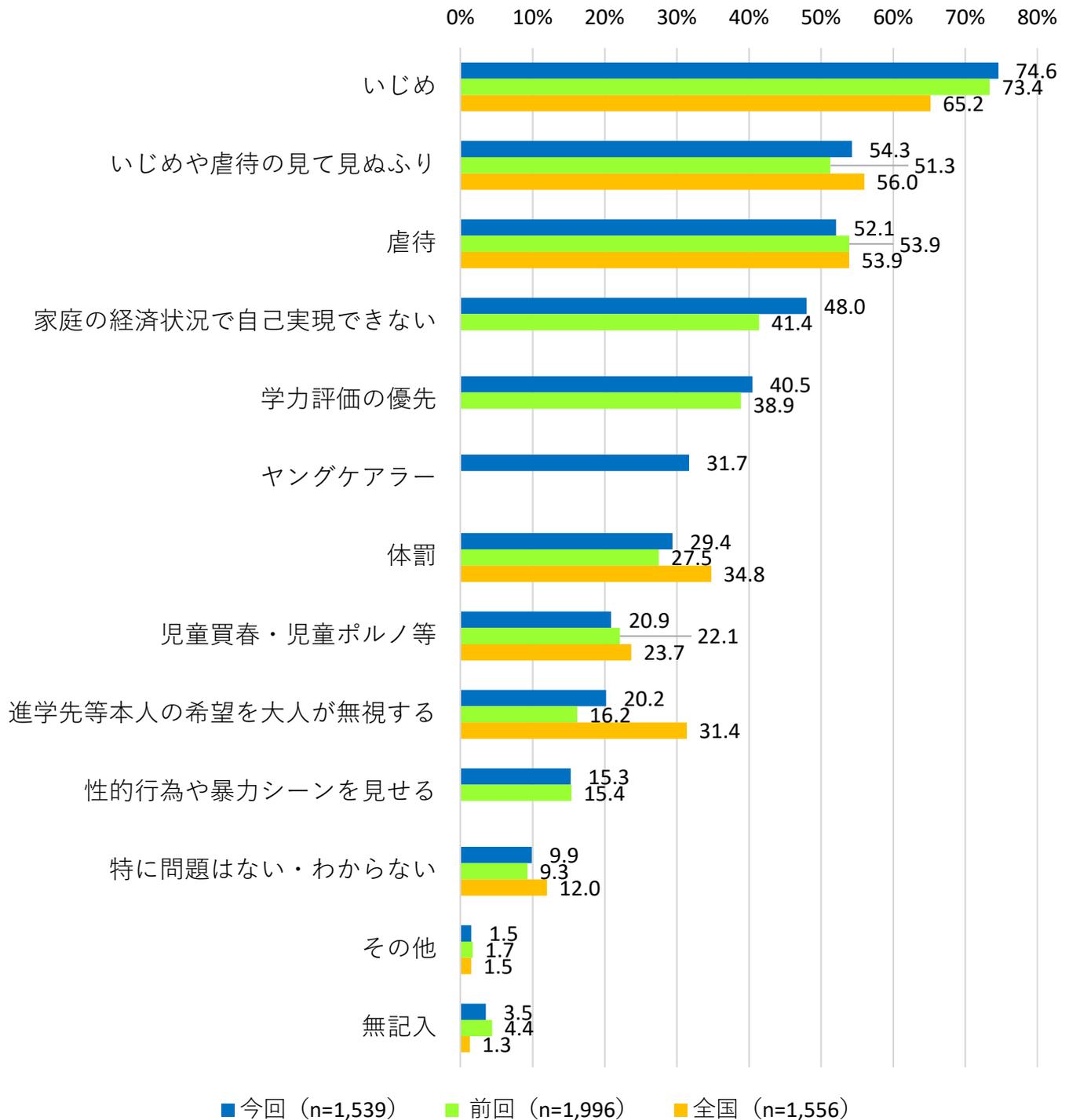


- 前回調査と比較して「振り込め詐欺や悪徳商法による被害」や「アパート等への入居拒否」の増加率が高い
- 全国調査と比較して「経済的な自立が難しい」の割合が高い

6. 子どもの人権問題

問4-2

子どもに関することで、現在、どのような人権問題があると思いますか
(※複数回答可)

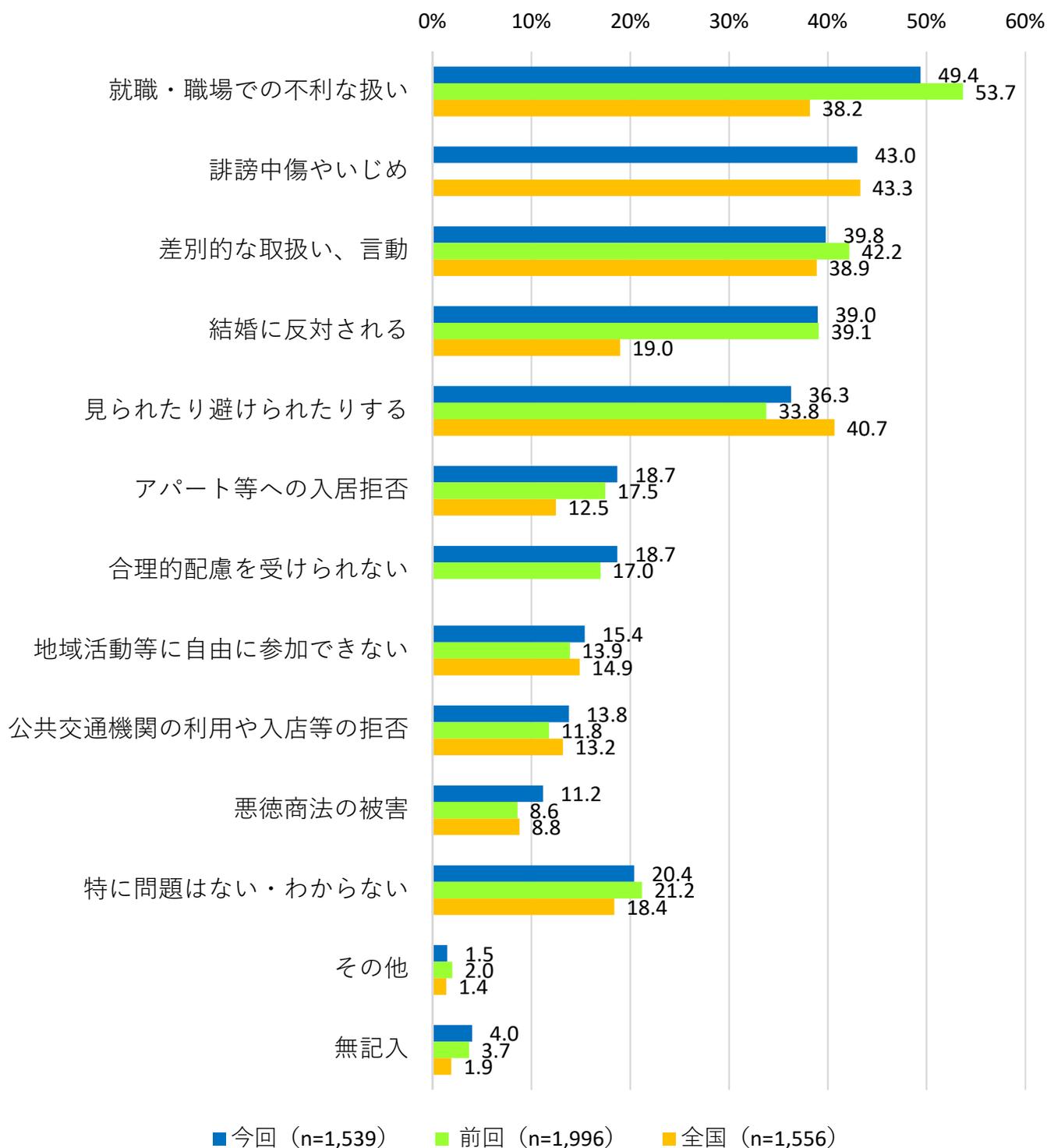


- 前回調査と比較して大きな変化はなく、「いじめ」や「虐待」の割合が高い
- 「ヤングケアラー」は、約3割の方が選択
(※前回調査および全国調査には選択肢なし)

7. 障がい者の人権問題

問5-2

障がい者に関することで、現在、どのような人権問題があると思いますか
(※複数回答可)

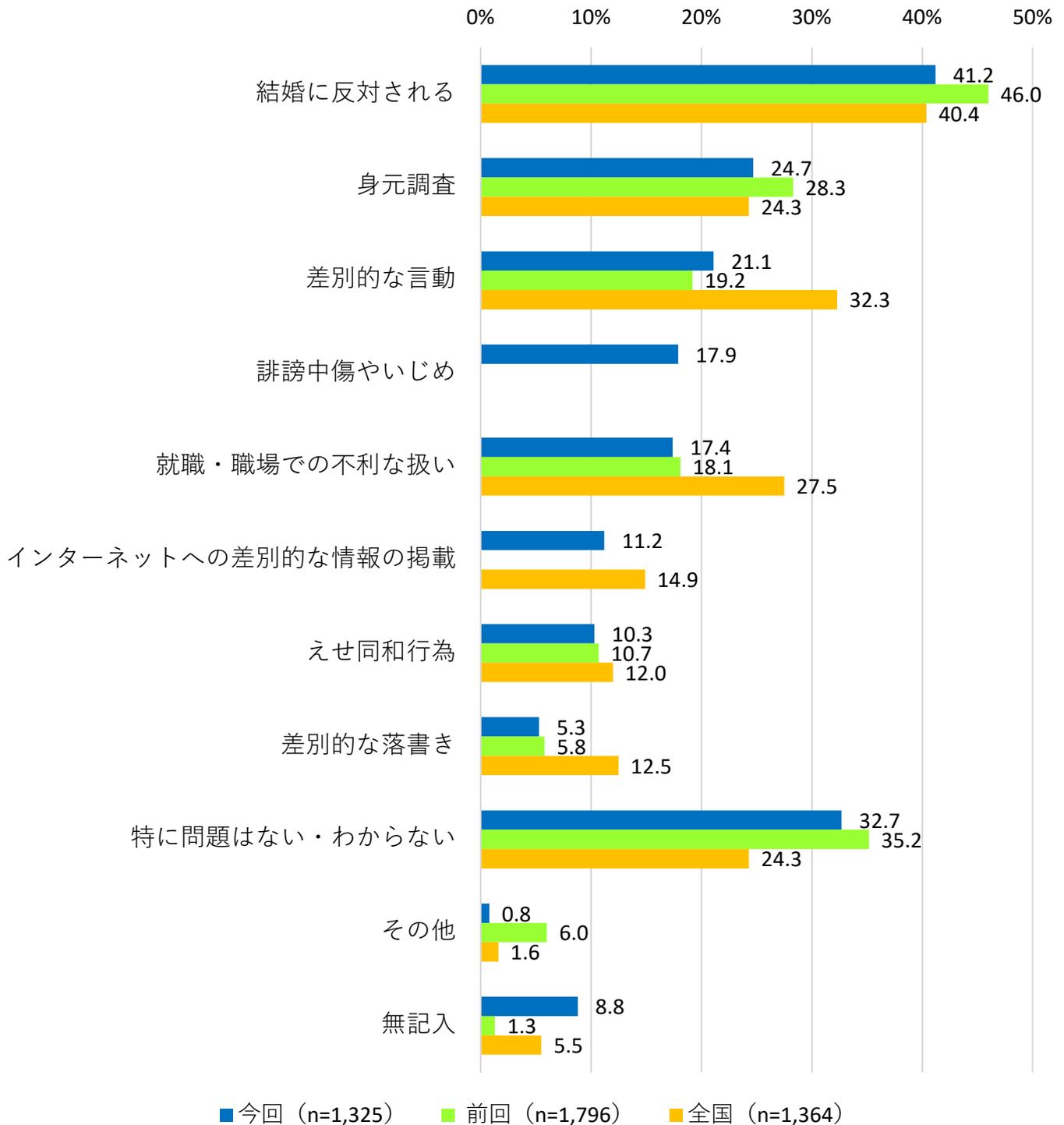


● 前回調査と比較して大きな変化はなく、全国調査と比較して「就職・職場での不利な扱い」や「結婚に反対される」の割合が高い

8. 部落差別問題（同和問題）

問6-4

部落差別問題(同和問題)として、現在、どのような問題が起きていると思いますか
(※複数回答可)

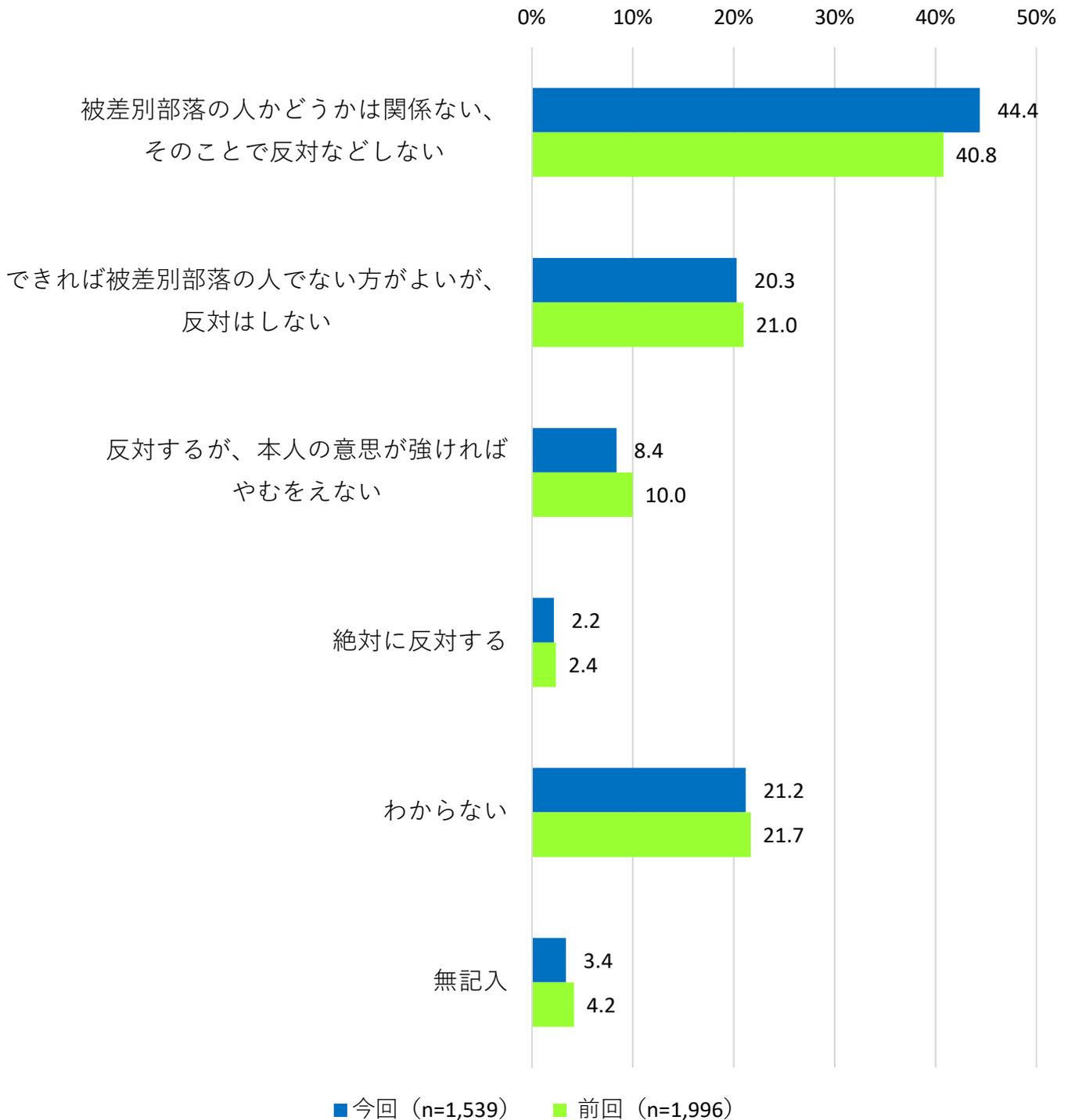


● 前回調査と比較して大きな変化はなく、「結婚に反対される」や「わからない」の割合が高い

8. 部落差別問題（同和問題）

問6-5

お子さんが被差別部落(同和地区)の人と結婚するとしたら、あなたはどうしますか

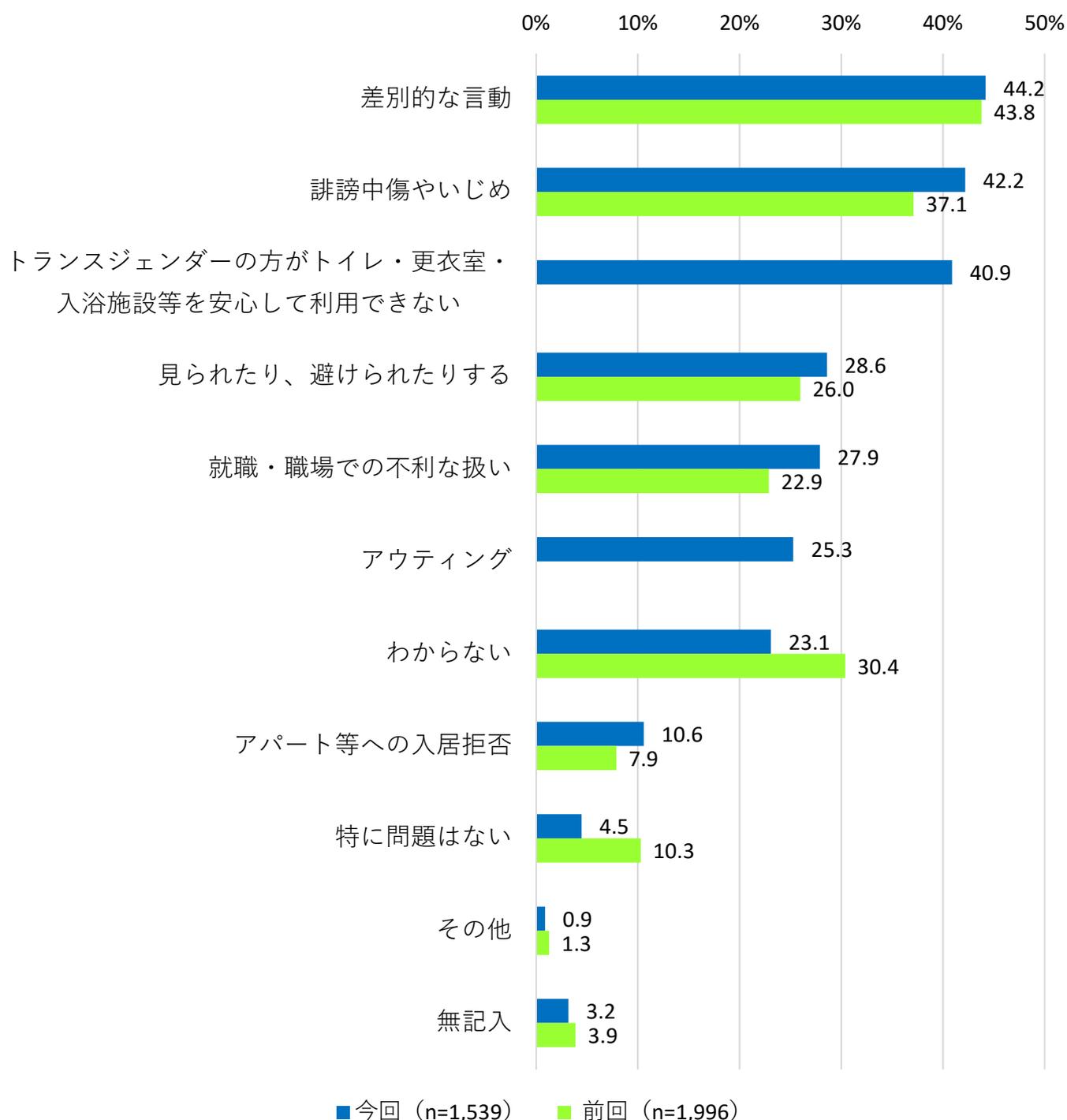


● 前回調査と比較して大きな変化なし

9. 性的少数者の人権問題

問7-1

性的少数者(LGBT)に関することで、現在、どのような人権問題があると思いますか(※複数回答可)

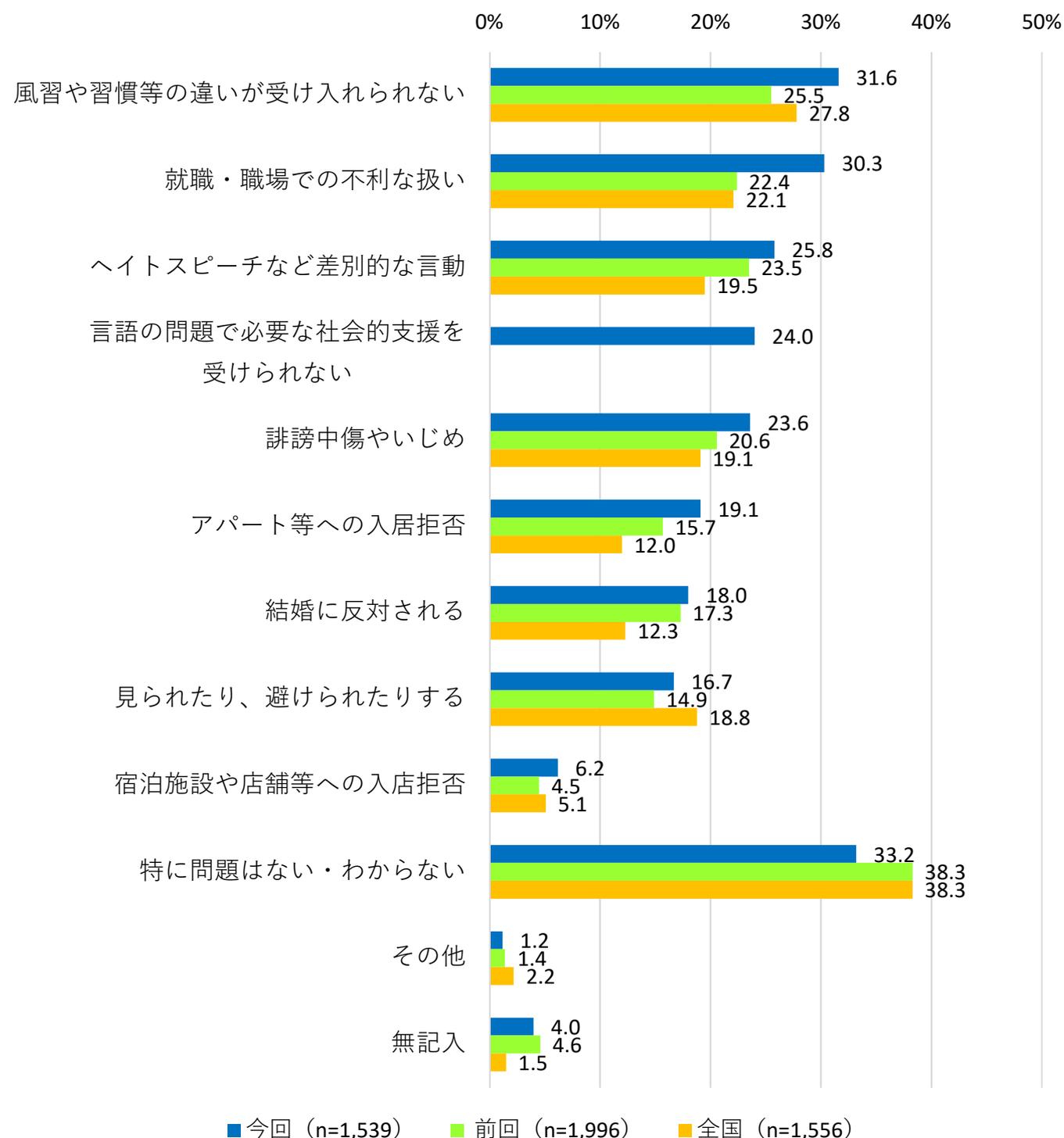


- 前回調査と比較して、「わからない」と「特に問題はない」の割合が減少
- 「トランスジェンダーの方がトイレ、更衣室、入浴施設等を安心して利用できないこと」は、約4割の方が選択(※前回調査調査には選択肢なし)

10-1. 外国人の人権問題

問8-1

日本に居住している外国人に関することで、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか(※複数回答可)

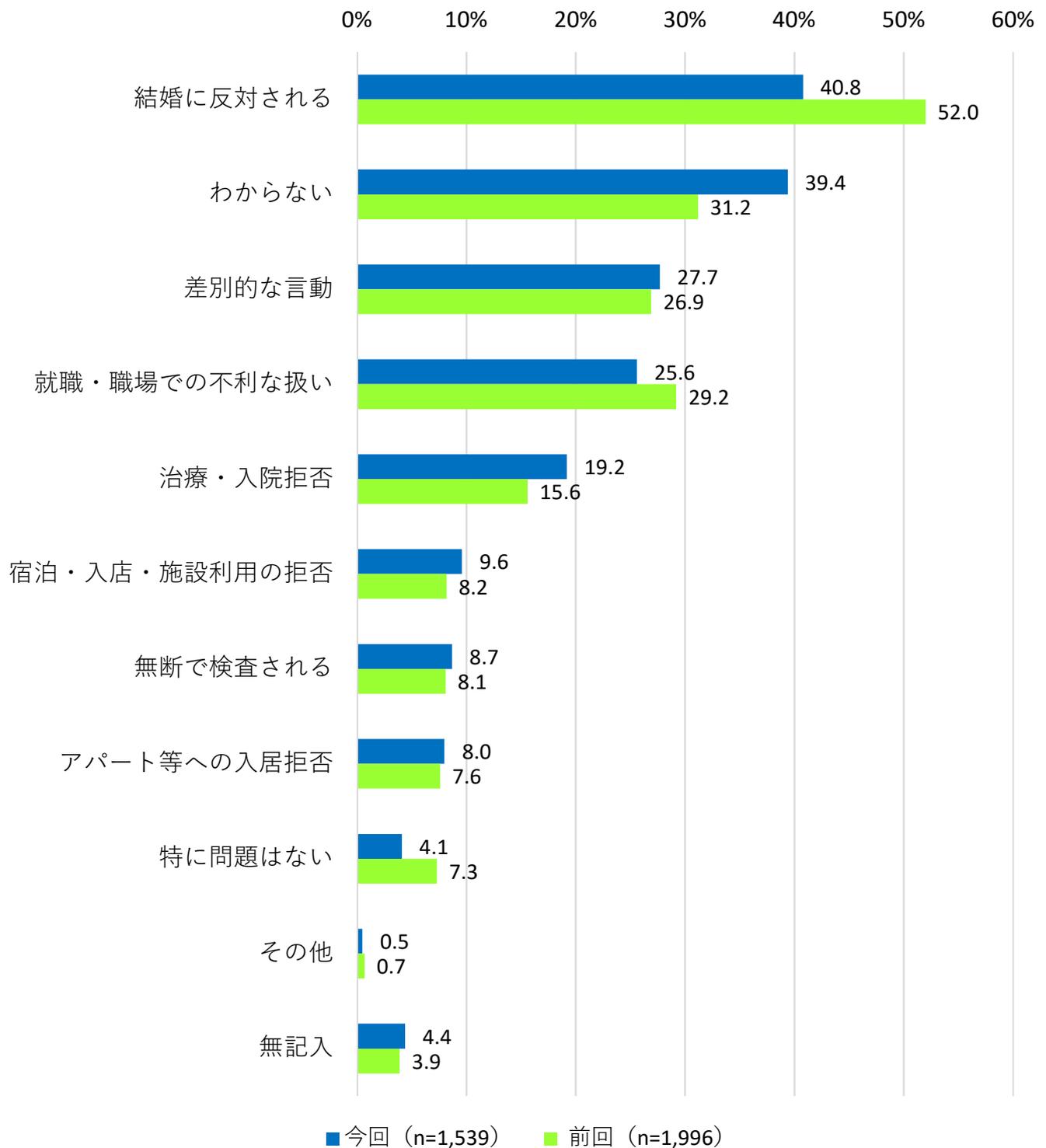


● 前回調査と比較して大きな変化はなく、「風習や習慣等の違いが受け入れられない」や「就職・職場での不利な扱い」などの割合が高い

10-2. エイズ患者・HIV感染者の人権問題

問8-2

エイズ患者・HIV感染者やその家族に関することで、現在どのような人権問題があると思いますか(※複数回答可)

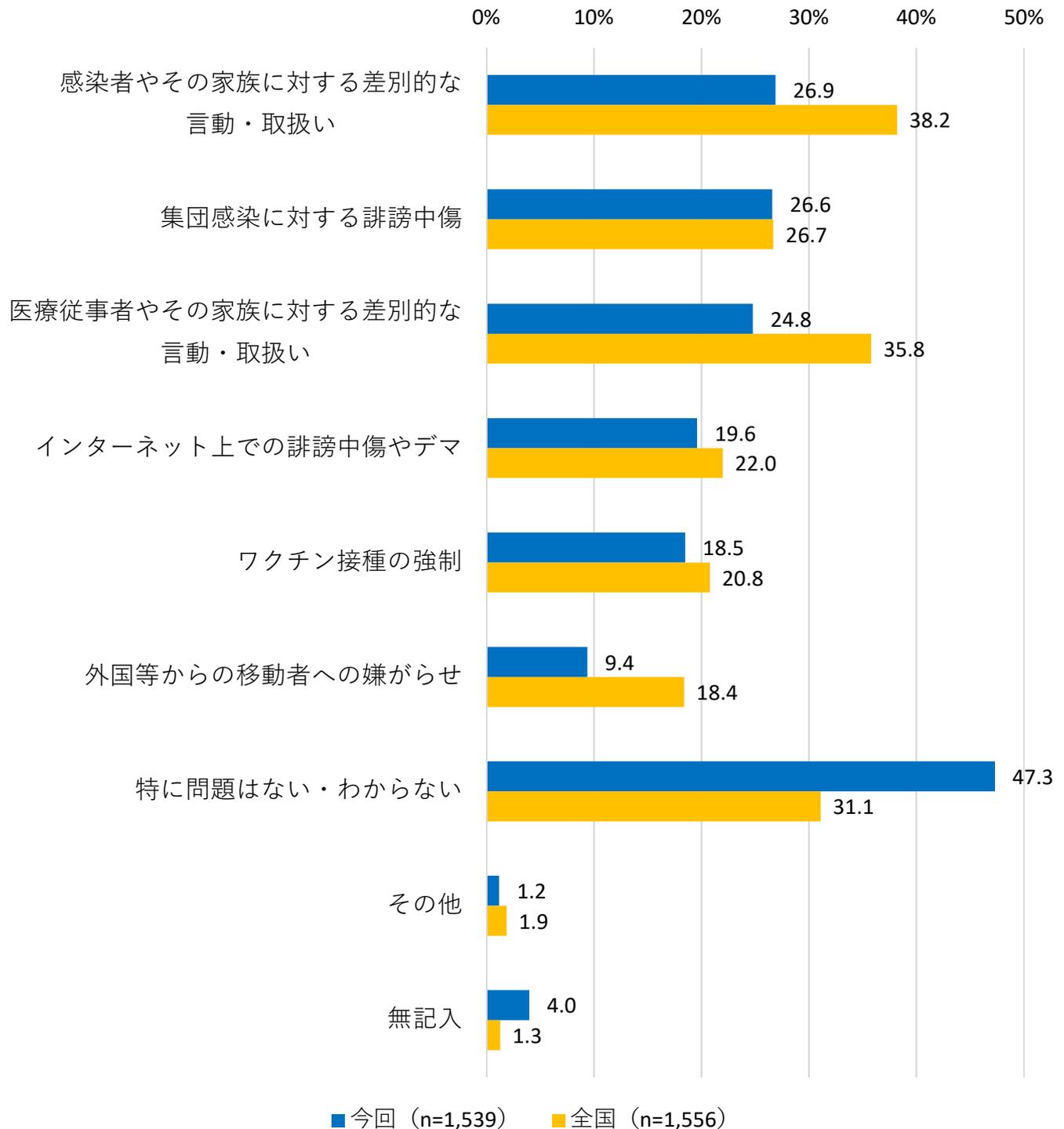


- 「わからない」が前回調査よりも高くなり、「結婚に反対される」とほぼ同じ割合となっている

10-3. 新型コロナウイルス等の感染症に関する人権問題

問8-3

新型コロナウイルス等の感染症に関することで、現在、どのような人権問題があると思いますか(※複数回答可)

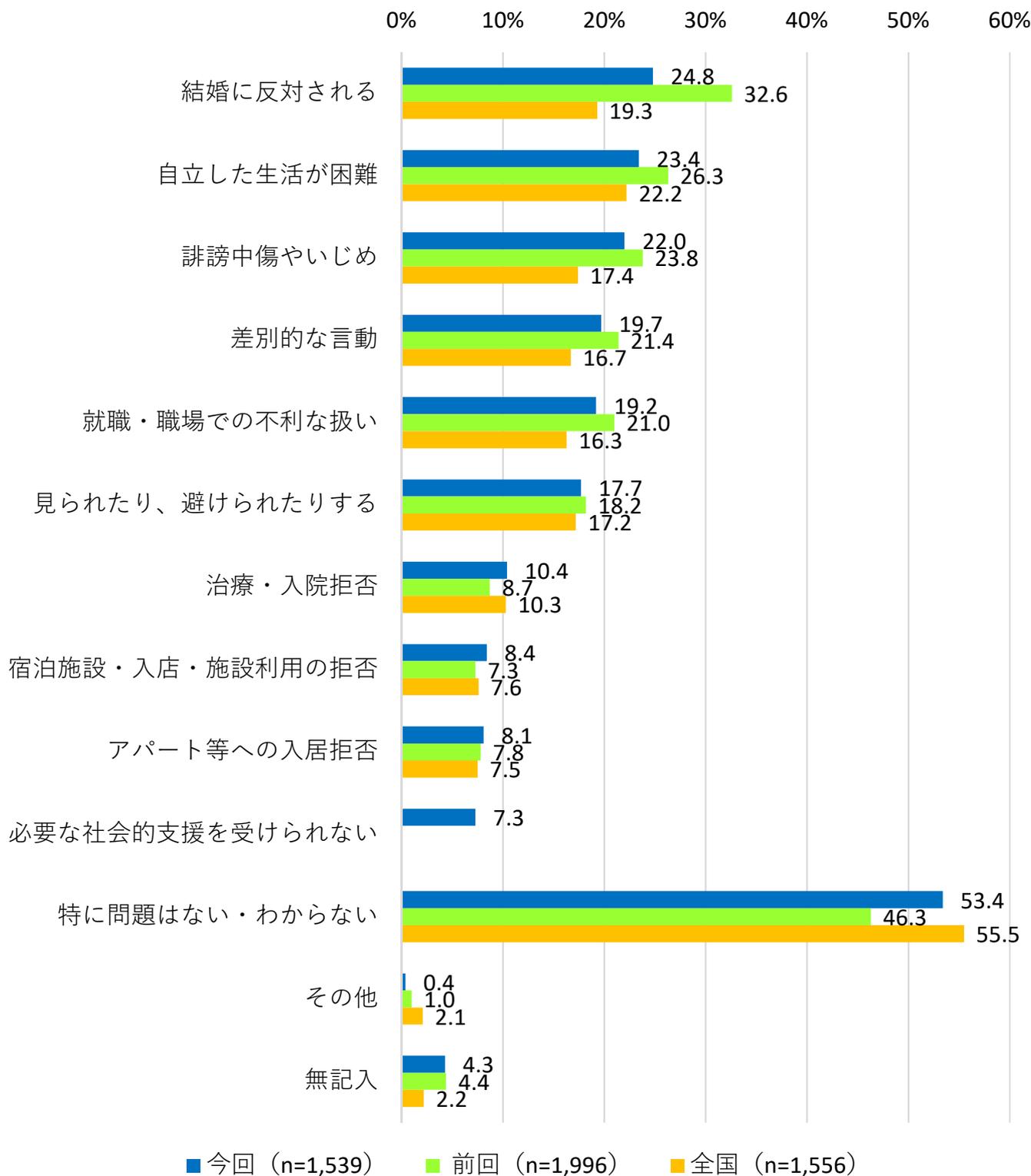


- 「感染者やその家族に対する差別的な言動・取扱い」や「医療従事者やその家族に対する差別な言動・取扱い」など、全国調査と比較して全般的に割合が低い

10-4. ハンセン病患者やその家族に関する人権問題

問8-4

ハンセン病患者・回復者やその家族に関することで、現在、どのような人権問題があると思いますか(※複数回答可)

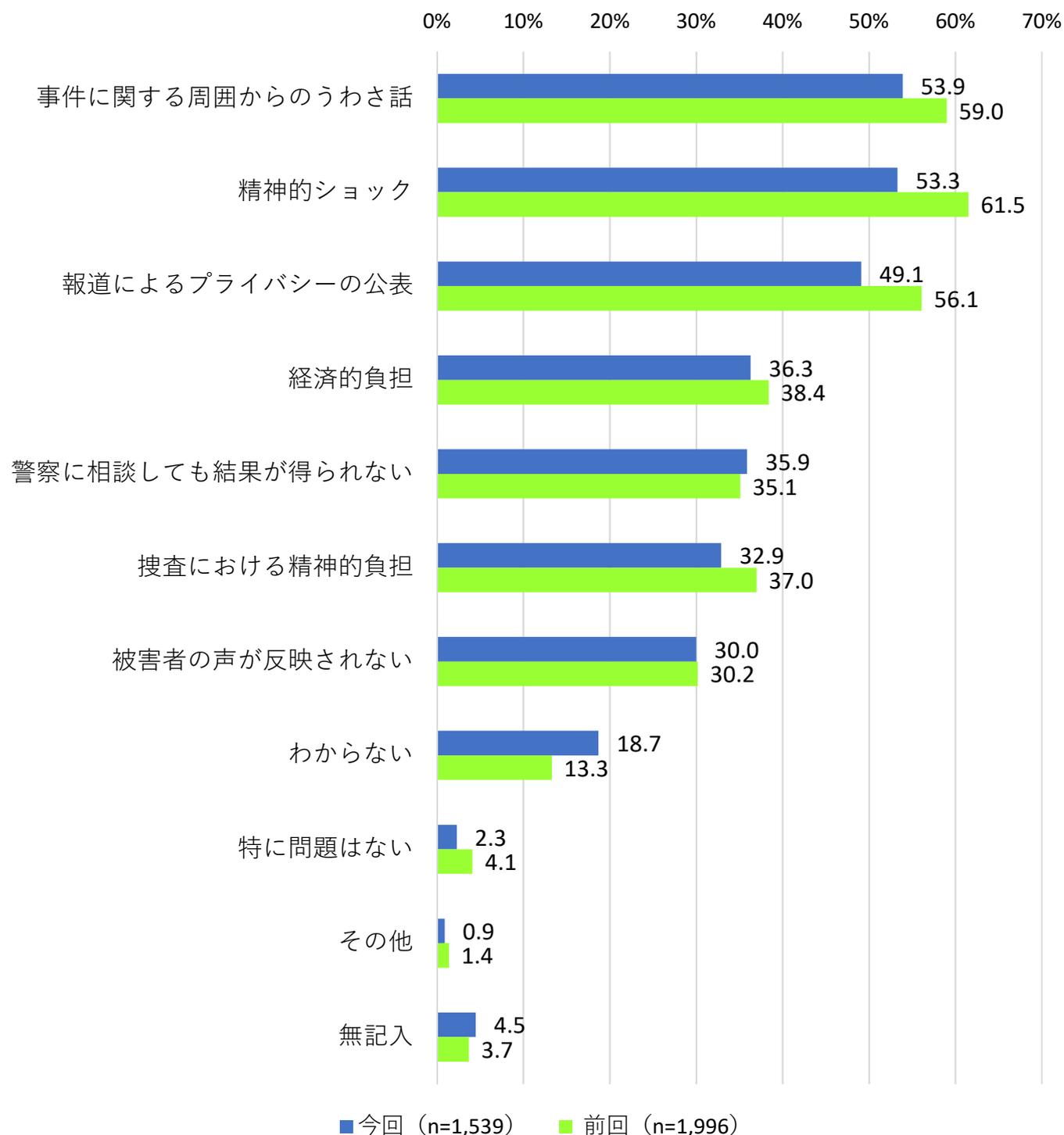


● 前回調査と比較して大きな変化はなく、「わからない」の割合が高い

10-5. 犯罪被害者やその家族に関する人権問題

問8-5

犯罪被害者やその家族等に関することで、現在、どのような人権問題があると思いますか(※複数回答可)

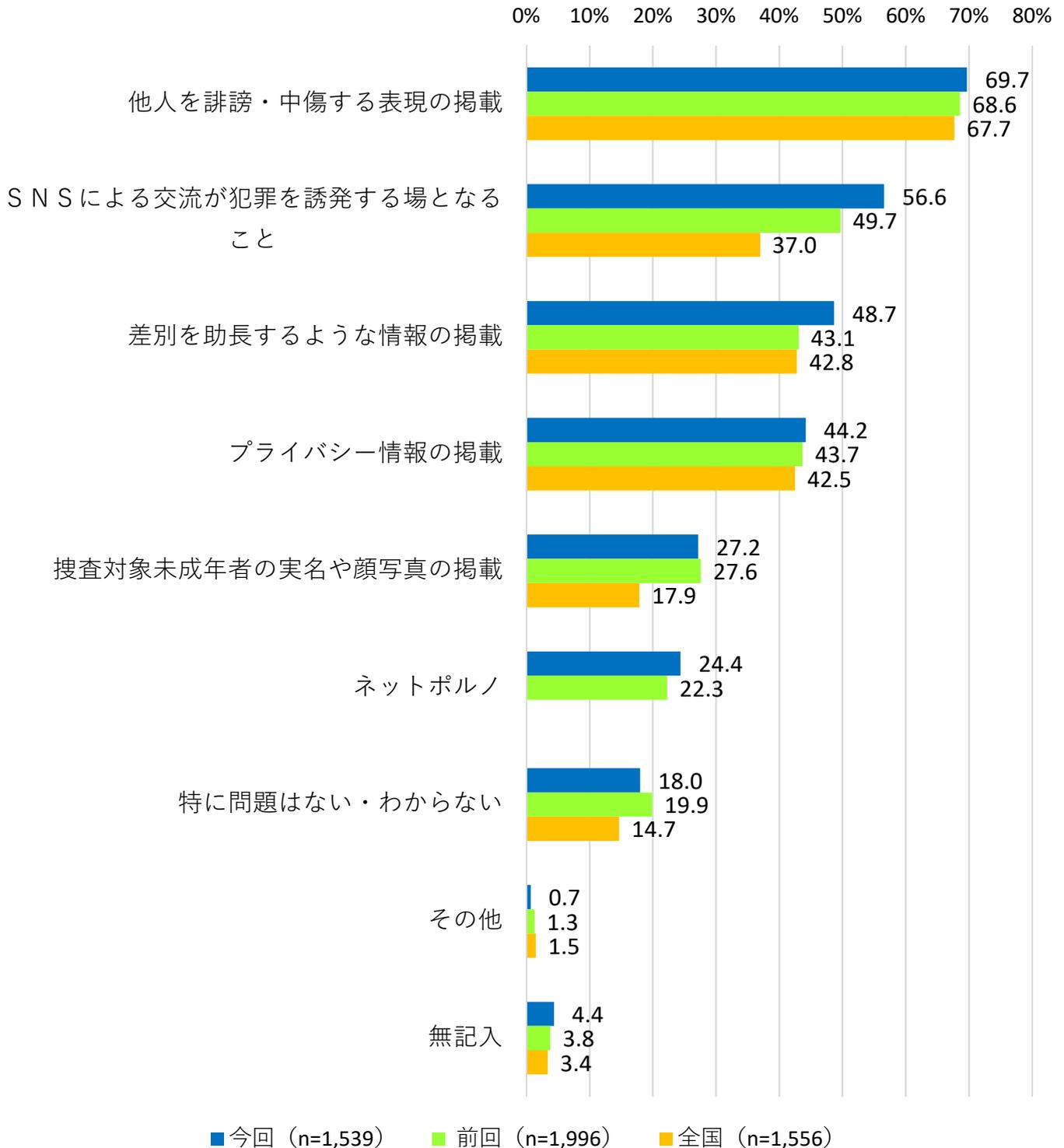


● 前回調査と比較して大きな変化はなく、「事件に関する周囲からのうわさ話」や「精神的ショック」、「報道によるプライバシーの公表」の割合が高い

10-6. インターネットに関する人権問題

問8-6

インターネットによる人権侵害に関することで、現在、どのような人権問題があると思いますか(※複数回答可)



- 前回調査と比較して大きな変化はなく、「他人を誹謗・中傷する表現の掲載」や「SNSによる交流が犯罪を誘発する場となること」の割合が高い